

新潟焼山

○概況（平成 18 年 3 月）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

新潟焼山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、静穏に経過しました（図 2）。

火山性微動は観測されませんでした。

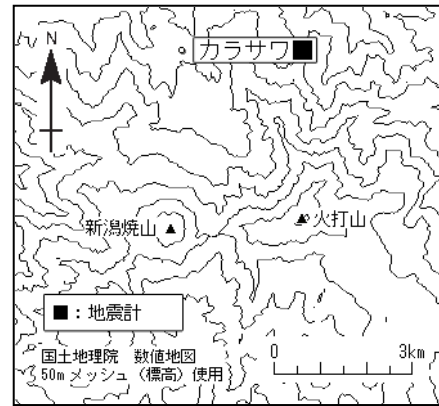


図 1 新潟焼山 気象庁の観測点配置図
（小さな白丸は観測点の位置を示しています）

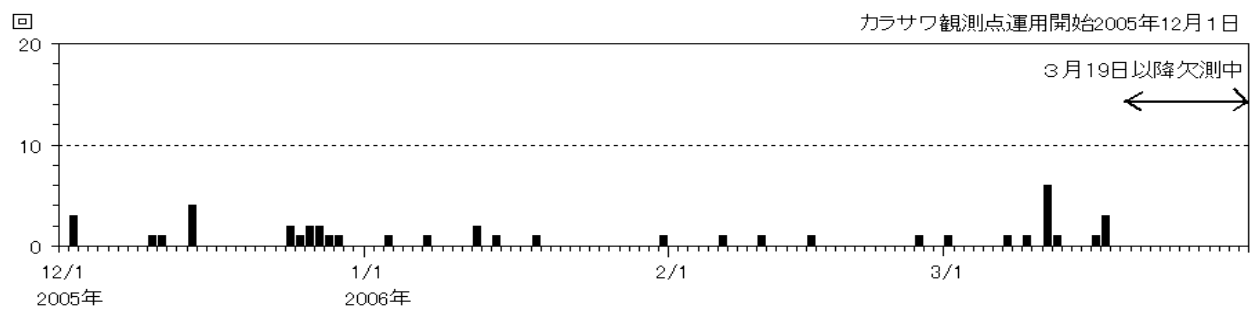


図 2 新潟焼山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2006 年 3 月 31 日）

計数基準：カラサワ観測点で振幅 0.1mkine 以上かつ S-P 時間 1.5 秒以内

○山頂部の状況

気象条件等によっては山頂部から弱い噴気が時折確認されることがありましたが、特段の異常は認められませんでした。



図 3 新潟焼山 山頂部の状況（3 月 15 日、北西約 17km 地点から撮影）

※ この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学および独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。